



CTC、IT 業界で初めて 「ユニバーサルマナー検定」を 500 人で受講

高齢者や障害者への適切な向き合い方を普及・啓発する一般社団法人日本ユニバーサルマナー協会（大阪市、代表理事：垣内俊哉）は、伊藤忠テクノソリューションズ株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長：菊地哲、略称：CTC）のグループ社員約 500 人を対象に「ユニバーサルマナー検定 3 級」の取得講座を開催します。

ユニバーサルマナーは、自分とは違う誰かのことを思いやり、適切な知識のもとでサポートを実践するマインドとアクションを意味します。

CTC は、「明日を変える IT の可能性に挑み、夢のある豊かな社会の実現に貢献する」ことを理念として掲げています。生活やビジネスのあらゆる場面に IT が浸透している昨今、高齢者や障がい者、子供を含めたあらゆる人に分け隔てのない IT サービスを提供できる企業となるべく、社員の検定受講を推進します。

まずはグループ社員 500 人を対象に、7 月 28 日（金）のプレミアムフライデーに実施し、今後は、地方拠点での開催も検討していきます。

なお、IT 業界における本検定の全社的な導入は、業界初の取り組みとなります。

開催概要

受験日	平成 29 年 7 月 28 日（金） 15:45～17:45	
会場	TKP ガーデンシティ竹橋（東京都千代田区一ツ橋 1 丁目 2-2）	
内容	検定 3 級 講義	障害のある当事者講師(下部参照)による講義を受講し、基本的なお声がけ方法やユニバーサルマナーの知識を座学で習得する。
	検定 3 級 演習問題	グループワーク形式で、サポートの写真を見ながら対応方法を話し合う、マークの名前や意味を考えるとといった演習を行う。

講師紹介：一般社団法人日本ユニバーサルマナー協会 理事 岸田ひろ実

2008年に心臓病手術の後遺症により下半身麻痺となる。車いすで生活する視点や、知的障害のある長男の子育て経験など、悩む中で自身が得た知見を活かし講演・研修講師として活躍。全国各地にて年間180回以上の講演を行う。

2014年TEDxyouth@Kobeにスピーカーとして登壇、2015年日経新聞「結び人」に掲載。2017年テレビ朝日「報道ステーション」に初の車いすユーザーのキャスターとして出演。同年、初著書「ママ、死にたいなら死んでもいいよ」を出版。



■本件に関するお問い合わせ

一般社団法人日本ユニバーサルマナー協会 広報担当

電話：06-6195-4466 メール：info@universal-manners.jp

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 広報部

電話：03-6203-4100 メール：press@ctc-g.co.jp